

第43回施設園芸総合セミナー（Web開催）のご案内

テーマ： 持続可能型施設園芸の発展に向けて

今回のセミナー・機器資材展は、東京都江戸川区の会場（タワーホール船堀・大ホール）で2月17日～18日に開催予定でしたが、新型コロナウイルスの感染状況が全国的に深刻化してきたことにより、会場での開催を中止してWeb オンデマンド配信の形で開催いたします。

持続可能型施設園芸の発展に向けて、下記のとおり、セミナー講演・企業プレゼンテーションの動画を配信します。多くの皆様にご視聴いただき、今後の施設園芸の発展方向の理解を深めて、生産技術向上や経営改善にお役だていただけることを期待しております。

<開催方法>Web配信(オンデマンド方式)

<開催(視聴)期間>2022年(令和4年)3月28日(月)10:00～4月18日(月)17:00

<主催> 一般社団法人 日本施設園芸協会

<後援> 農林水産省

<協賛> 全国農業協同組合連合会 (一社) 全国農業改良普及支援協会 全国野菜園芸技術研究会
(一社) 農業電化協会

<Web参加(視聴)申込方法>

別紙の「第43回施設園芸総合セミナー参加(Web視聴)申込書」により、EメールまたはFAXにてお申し込みください。申込書は下記のホームページからもダウンロードできます。

https://jgha.com/news/sougou_semi43_annai/

参加費(視聴およびテキスト代)：一般6,000円

((一社)日本施設園芸協会会員および農業生産者は3,000円)

参加申込締切日：令和4年(2022年)3月18日(金)

参加費支払方法：指定口座へ事前に振込み(締切3月23日(水))

(振込先は参加受付者にご連絡します)

<視聴方法のご連絡>入金確認後にテキスト冊子をお送りし、視聴方法(URLなど)をご案内します。

<Web参加(視聴)の問合せ先>

一般社団法人日本施設園芸協会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋3-6-17

TEL 03-3667-1631 FAX 03-3667-1632

URL <https://www.jgha.com> E-mail semi@jgha.com

<機器・資材プレゼンテーションの申込み・問い合わせ先>

セミナー配信と同時に、機器・資材プレゼンテーション動画を配信いたします。プレゼンテーションをご希望される企業の方は下記までお問い合わせください。

問合せ先：園芸情報センター 〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-21

TEL 03-3233-3634 FAX 03-3233-3666

URL <https://www.agripres.co.jp/engei/2022s>

E-mail engei@agripres.co.jp

<配信内容の構成>

【第1部】 施設園芸の新しい潮流 _____

(1-1)みどりの食料システム戦略における施設園芸の目指す姿

浅見 武人 氏 (農林水産省農産局園芸作物課 課長補佐)

(1-2)施設園芸のCO₂ゼロエミッション化に必要な技術と考え方

古在 豊樹 氏 (NPO植物工場研究会 会長)

(1-3)AIを駆使したスマート・メガスケール植物工場ネットワーク構想

高山 弘太郎 氏 (豊橋技術科学大学 教授)

(1-4)木質バイオマス発電を併設した野菜類の生産と販売

佐野 泰三 氏 ((株)サラ)

(トピック紹介)

施設園芸におけるデータ共有利用のためのオープンAPI構築の取り組み

(日本施設園芸協会)

【第2部】 SDGsに対応した持続可能型施設園芸の確立に向けて _____

(2-1)施設園芸におけるライフサイクルアセスメント(LCA)

林 清忠 氏 (農研機構農業環境研究部門 主席研究員)

(2-2)中小規模園芸ハウス向けの省エネ対策

宮内 樹代史 氏 (高知大学農林海洋科学部 准教授)

(2-3)持続可能な施設園芸に資するヒートポンプの研究開発と展望

石井 雅久 氏 (農研機構農村工学研究部門)

(2-4)トマト・パプリカの大規模生産における木質燃料利用のメリットと課題

阿部 淳一 氏 ((株)デ・リーフデ北上 総務部長)

(2-5)大規模生産施設における温泉熱の活用と作業効率化

松尾 崇史 氏 ((株)タカヒコアグロビジネス 専務取締役)

【第3部】 パネルディスカッション「持続可能型施設園芸と収益性向上の方向性」

コーディネーター 丸尾 達 氏 ((公財)園芸植物育種研究所 理事長)

パネリスト 第二部の話題提供者、農林水産省施設園芸関係担当官

討議の概要(予定)

(1)施設園芸の環境影響とCO₂排出抑制

(2050年の「化石燃料を使用しない施設への完全移行」に向けて)

(2)施設園芸の安定経営と事業継続計画(BCP)

(生産性の向上・安定、各種災害への対策、雇用労力の確保など)

【第4部】 機器・資材プレゼンテーション

収量・品質向上、環境負荷軽減、低コスト化、省力化・作業労力軽減・快適化などをめざした新機能資材や機器等について、各企業からプレゼンテーション動画を紹介いたします。